

## ミュージック・ビデオ主要事項年表

Matt Hanson, *Reinventing Music Video: Next-generation directors, their inspiration and work*, Focal Press, 2006.

- 1927 トーキー（有声）映画の誕生。
- 1949 オスカー・フィッシングの《Motion Painting No.1》がブリュッセル国際実験映画祭でグランプリを受賞。
- 1964 ビートルズの楽曲のためのリチャード・レスターの《A Hard Day's Night》は、ミュージックビデオの視覚的文法を構成したと言われる。
- 1967 ビートルズの楽曲のためのピーター・ゴールドマンの《Strawberry Fields Forever》は、演技的要素を極力排除し、「概念美」を追求する方向性を示したと言われる。
- 1975 クイーンの楽曲のためのブルース・ガワースの《Bohemian Rhapsody》は「モダン・ポップ・ビデオ」を到来させた作品と言われる。
- 1983 マイケル・ジャクソンの楽曲のためのスティーブ・バロンの《Billie Jean》は、バックダンサーに焦点をあてることで、ミュージックビデオの新たな方向性を示したと言われる。
- 1984 グラミー賞に「年間最優秀ビデオ」部門が創設される。
- 1984/85 チャリティ趣旨のミュージックビデオ《Do They Know It's Christmas?》《We are the World》
- 1985 AHAの楽曲のためのスティーブ・バロンの《Take On Me》では、モルテン・ハケットによる実写と描写のトランスフォーメーションが評判になった。
- 1992 MTVが、ミュージシャンの名前・シングルのタイトル・レーベル名のみでなく、映像作家の名前も画面表示するようになる。
- 2003 ミュージシャン別にでなく、映像監督別にアンソロジー化した作品集がリリースされる。